

第 180 号 発行日 平成 24 年 1 月 5 日

合格通信

今
月
の
名
言

間違いを犯すのを怖れて、
戸を閉ざせばせば、真実も
締め出されてしまう。

-タゴール-
(インド詩人)

新年あけましておめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願いします。

これは、塾生のみなさんと、特進スクールを訪れてくれた、小中高校生の皆さんとお問い合わせ
いただいたお父さん、お母さんに向けて、勉強法や受験に役立つ話題をお届けする情報誌です。

塾経営雑感

「好きにきなさい」の罪



私は長い間、受験指導をしてきて、お父さんお母さんとお話する中で、一つ疑問に思っていることがあ
ります。それは何かというと、多くのお父さんお母さんが、「うちでは、本人の自主性に任せています」とか
「子供の好きにさせてやりたいと思っています」

ということをあまりにも安易に言い過ぎることです。

どうもそのようにいう親に限って、世の中に対する勉強が足りないんじゃないかなという気がするの
です。

それはどういうことかということ、そのようにいう親の多くは、自分の子供の特性とか、進学情報や、就職
情報をはじめとする世の中の情報に疎くて、そのようなことに頭を使うことが面倒なものだから、結局最も
手っ取り早く、聞こえのいい言葉である

「本人の自主性に任せています」「子供の好きにさせたいと思います」
という言葉で逃げてしまうのではないかと思えてならないのです。

子供の将来を本気で考えているなら、自分のこれまでの経験から子供がどのように生きていくべきか、
岐路に立った時にどう選択すべきかを助言しなければなりません。いまの子供たちが自分の力で考え、自
分の生き方を決めるなどということはほとんど不可能なのですから、親が人生の道筋をいったことを話さな
ければならないと思うのです。